

予防接種後健康状況調査

1994 年法改正：義務→努力義務 集団→個別へ

行政・医師は情報を開示し、個人は情報を得て判断する。

「予防接種後副反応報告集計報告」「予防接種後健康状況調査集計報告」が年単位で公開されている。前者は途中から「予防接種後副反応疑い報告書」とタイトルを変更した。

「予防接種後健康状況調査」は、主に発熱・嘔吐・下痢・けいれんなどを調査。

2023 年の報告を見ると、対象者は都道府県及び指定都市当たり 120 名（高齢者インフルエンザ・肺炎球菌は 40 名）で、全国で 9150 人。令 4 より、ハガキを用いた調査方法からスマートデバイス・PC を用いた電磁的調査方法に変更し有効回答率が減少している。ワクチン別有効回答数は 1000 人～1500 人程度となっている。（令 3 までは 3000 人～5000 人程度）

同時接種が多いため、もしはがきに戻したとしても、今後も有効回答率は高くないと考えられる。限られた統計ではあるが、新しいワクチンの健康異常発生者割合が高くなっている。

2023（令 5）

2023 年度		対象者数 (人)	健康異常発生 者数 (人)	割合 (%)
DPT-IPV	1 期初回 1 回目	351	83	23.6
	2 回目	318	108	34.0
	3 回目	351	106	29.1
	1 期追加	327	123	37.6
DT	2 期	586	166	28.3
MR	1 期	603	122	20.2
	2 期	398	51	12.8
日本脳炎	1 期 1 回目	418	75	17.9
	2 回目	273	21	7.7
	1 期追加	421	49	11.6
	2 期	424	56	13.2
BCG		958	1	0.1
ヒブ	初回 1 回目	437	106	24.3
	2 回目	270	94	34.8
	3 回目	313	79	25.2

	追加	277	94	33.9
PCV	初回 1 回目	409	102	24.9
	2 回目	438	159	36.3
	3 回目	316	98	31.0
	追加	328	142	43.3
水痘	1 回目	696	162	23.3
	2 回目	479	76	15.9
B 型肝炎	1 回目	428	75	17.5
	2 回目	347	100	28.8
	3 回目	390	54	13.8
日本脳炎	1 回目	418	75	17.9
	2 回目	273	21	7.7
ロタ	1 回目	650	134	20.6
	2 回目	495	119	24.0
	3 回目	116	19	16.4
HPV	1 回目	320	59	18.4
	2 回目	370	59	15.9
	3 回目	219	31	14.2
インフルエンザ		220	36	16.4
PPSV		73	15	20.5